

加須市議会

議会改革特別委員会 通信 (第20号)

発行：加須市議会改革特別委員会、平成30年3月19日

市議会改革特別委員会は3月16日、第21回の委員会(9:30~11:45)を第1委員会室でひらきました。傍聴者は5人、うち委員外議員の発言は1人。

委員会は先ず、前回から進めている、◇議会改革に関する第5回執行部との事前協議、◇市議会モニター募集(定員10人以内、任期1年、4月13日必着)の2件について報告。続いて、協議事項4件について協議しました。

1. 市議会災害対策会議設置要綱を決定しました。

委員会は、大規模災害が発生したとき、市議会が市民の代表機関・唯一の意思決定機関として、その機能と役割が果たせるよう、市議会業務継続計画(市議会版BCP)の策定をすすめています。今回、大規模災害の発生時に、市議会で中心的な役割を担う、「議会災害対策会議」の設置要綱を全会一致で決定しました。

さらに、利根川と渡良瀬川の大河2本が流れる加須市の市議会として、浸水被害に即応するため、「市議会業務継続計画(水害対策編)」について協議を始めました。

2. 市議会版=市民公開研修講座を実施します。

新年度に市議会は、教育委員会生涯学習部と連携し、市民公開研修講座「市民とともに進める議会改革」を実施します。

◇7月12日(木)「市民のための議会改革」(パストラル)

◇8月3日(金)「市民公開研修講座」——講師は、野村稔・地方議会研究会代表

会場は市民プラザかぞ3階 多目的ホール

*研修会は2回とも、参加者名簿(議員以外)を4月中に、生涯学習部に提出するため、事務局に4月20日まで提出を、お願いします。

3. その他

①. 第22回委員会の日程：4月25日(水)午前9時30分から、第1委員会室

・議題は、パブリックコメントの意見に対する市議会の見解、市議会版BCP等

②. 市議会版シテイプロモーション=市内企業の訪問研修——5月中旬を予定しています。

※議員各位のご意見は、小坂徳蔵委員長と小勝裕真副委員長までお寄せください。